

## ■ 今日の目的（あなたはセミナー後に何を持ち帰りたいですか？）

Q. 今日、あなたはセミナー後に何を持ち帰りたいですか？

### 目的の例

1. 今の私の“ドンブリ経営”度合いを把握して、そこから脱出する秘策を持ち帰る
2. ビジョンを実現するために、お金がいくら必要で、いつまでにいくら稼げばよいかを皮算用できる知恵をつけて帰る
3. 10年後、20年後、30年後になって、『あの頃、ああしておけば良かった』と言わずに済むために、今やっておくべきことを今日気づき、明日から実践するアクションを持ち帰る
4. 私は、今やっていることが将来のビジョンにどう関わってくるのか、その意味付けができるようになり、すっきり意気揚揚と帰る。

### あなたの目的

私（ ）は、今日このセミナーを通して

を得て、帰ります。

## ■ 決算書を読み解く

### この決算書から読み取れるこの会社の状況は？

株式会社 ドンブリ工業 第10期決算書

#### < 損益計算書 >

(単位：千円)

1. 売上高	500,000
2. 売上原価	350,000
3. 売上総利益	150,000
4. 販売費・一般管理費	100,000
5. 営業利益	50,000
6. 営業外収益	10,000
7. 営業外費用	15,000
8. 経常利益	45,000
9. 法人税	10,000
10. 税引後利益	35,000
(注釈) 変動費300,000、減価償却費18,000、人件費100,000	

#### < 貸借対照表 >

(単位：千円)

< 資産の部 >		< 負債の部 >	
1. 流動資産	(140,000)	1. 流動負債	(90,000)
現金預金	40,000	支払手形	10,000
受取手形	10,000	買掛金	30,000
売掛金	40,000	短期借入金	20,000
棚卸資産	50,000	その他	30,000
2. 固定資産	(310,000)	2. 固定負債	(300,000)
有形固定資産	300,000	長期固定負債	300,000
無形固定資産	1,000	< 純資産の部 >	
投資等	9,000	1. 資本金	10,000
		2. 繰越利益剰余金	50,000
		(うち当期利益)	35,000
資産の部合計	(450,000)	負債・純資産の部合計	(450,000)

(注釈) 長期借入金の返済は月々2,000とする

#### < メモ欄 >

## ■ ブロックパズル1 (基本)

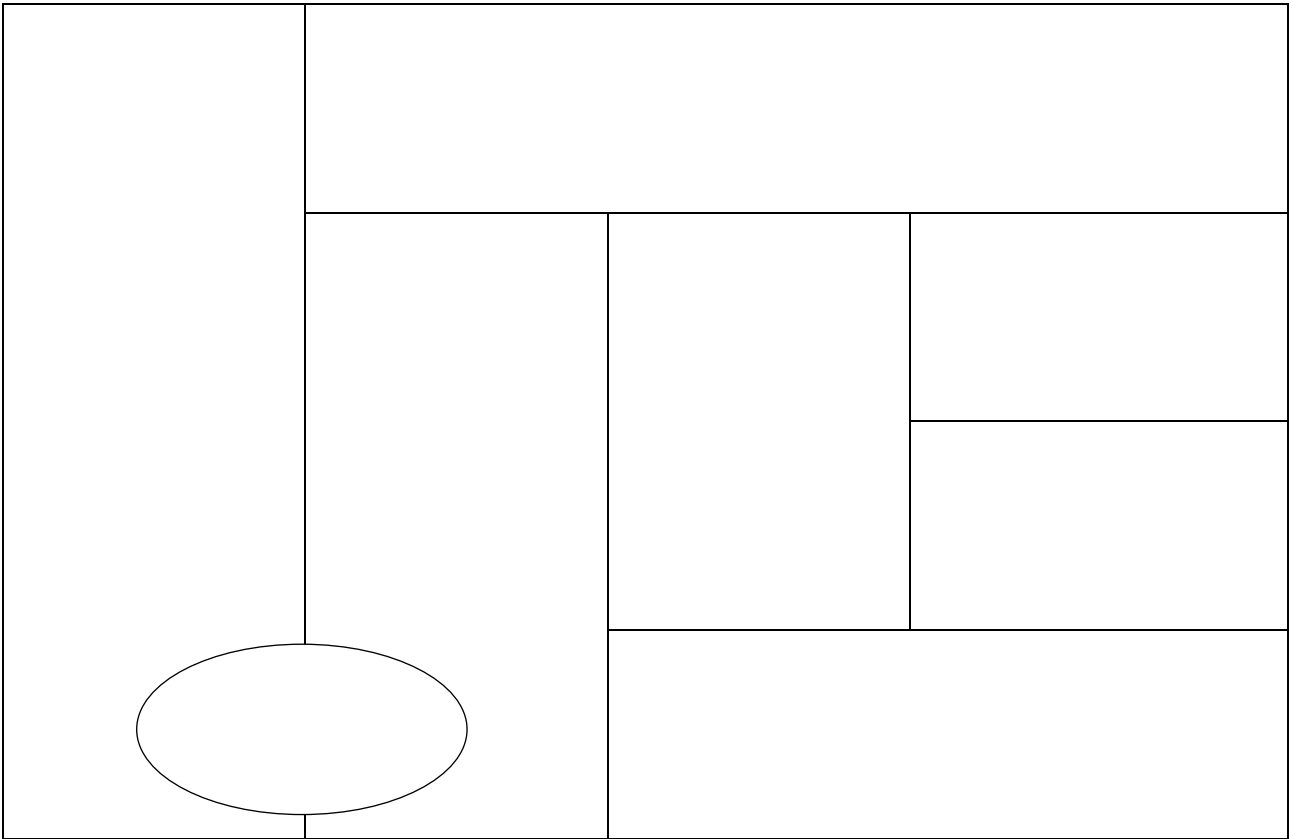


…この状態だと、何が読み取れるか？

<メモ欄>

<メモ欄>

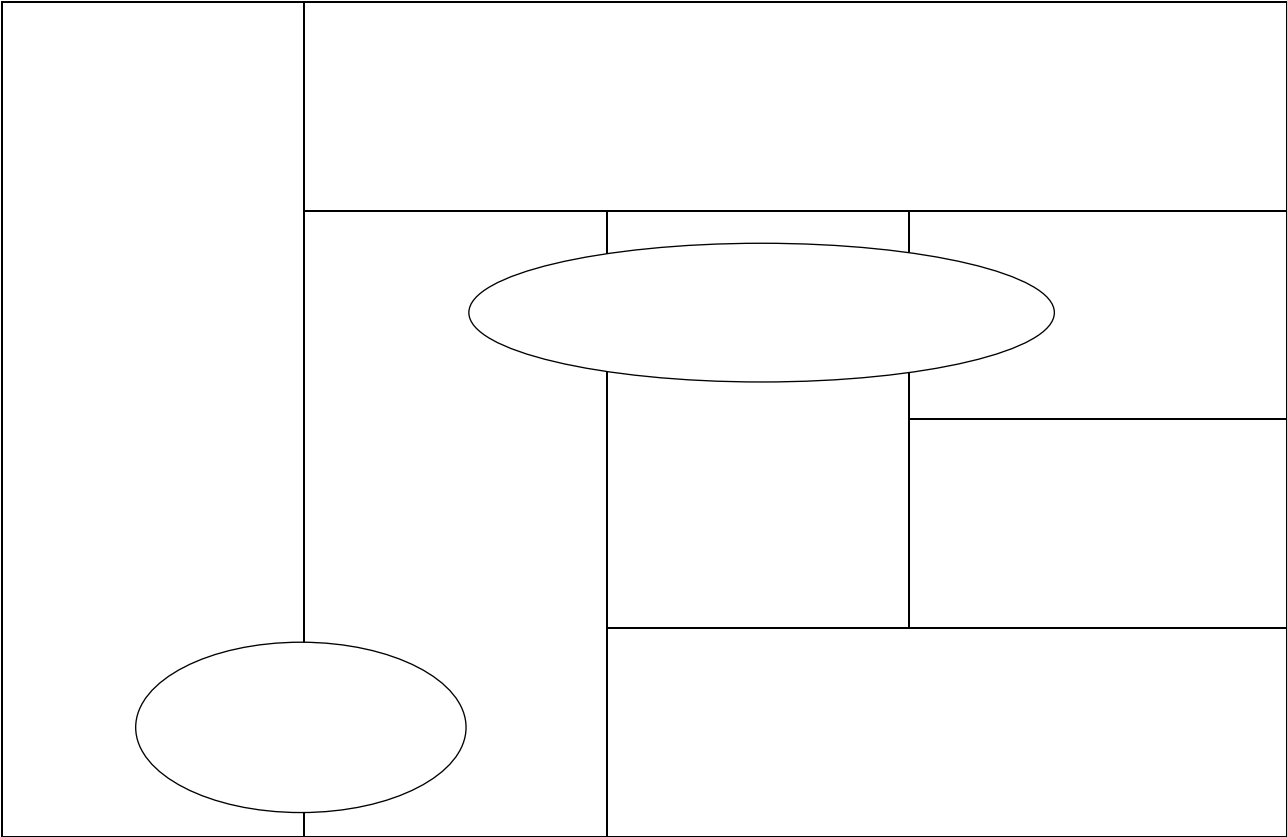
■ ブロックパズル2 (売上目標を立てる)



<メモ欄>

A large rectangular area with a solid border, containing several horizontal dashed lines for writing notes.

■ ブロックパズル3 (利益を残して従業員の給与もアップする！)



<メモ欄>

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---